

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童  
 《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、  
 礼儀正しく思いやりのある児童  
 《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

# せんだん

珠洲市立上戸小学校  
 学校だより 第640号  
 平成30年7月27日

## 楽しい夏休みを!

早いもので、子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まって1週間あまりが経ちました。始まる前は長いと思っていても、いつの間にか知らず知らず過ぎてしまう4日間。それが夏休みなのではないでしょうか。

1学期間、子どもたちは、学習や行事に一生懸命取り組んでいました。それとともに保護者・地域の皆さまには、学校の教育活動に対してご理解・ご協力をいただきありがとうございました。お陰様で計画された教育活動も充実した活動を行うことができました。

夏休みは、子どもたちにとって1年間の中でとても大切な節目になる時期です。それは休みの前と後とで顔つきや体つきが全然違っていることから、心と体が大きく成長したことが理解できます。9月には、「ぼく・私の夏休みは〇〇やったよ!」と自信をもって話すことができる夏休みになってくれることを期待します。そのためにも、夏休みが単に「登校しなくてもいい日」でのんびり過ごすばかりでなく、しっかりと計画を立てて過ごしてほしいと思います。時間を贅沢に使って、夏休みにしかできない体験をしてほしいものです。

そして、どうか休み明けには32名全員が元気な姿で登校してくれることを願っています。事故(交通・水難など)・災害や不審者など心配なことはたくさんあると思いますが、そういう不幸に合わないための細心の注意をお願いします。終業式でも「自分の命は自分で守る」と話をしましたが、どうかご家庭でも安全・安心に関する話をさせていただきようお願いします。

それでは、楽しい夏休みをお過ごしください。

学校長 多賀 忠雄



## 夏休みのきまりをみんなで決めました～楽しい夏休みにするために～

7月9日(月)5限目に児童総会を開きました。総会は、代表委員が夏休み中の生活のきまり「楽しい夏休みにするために」を提案し、質疑の後、承認という形で進められ、子どもたちからは、「おつかいを頼まれたときは、一人でコンビニなどに行ってもいいですか?」といった質問が出されました。最後に、代表委員が「みんなで決めたままりです。しっかりきまりを守って、事故がなく、規則正しい生活を送って、楽しい夏休みにしましょう。」と呼びかけました。

「楽しい夏休みにするために」は、お子さんも持ち帰っています。また、「学校だより・PTAだより」にも掲載しました。今一度ご確認ください。



## 珠洲市小学校体育交歓会開かれる～去年より上達しました～

6月29日(金)珠洲市健民体育館で、市内の5年生が集まり、体育交歓会が行われました。今後、4年生で器械運動交歓会を実施する関係で、5年生にとっては2年続けてとなりました。天気も2年続けての雨となり、100m走記録会など屋外での種目はできませんでしたが、今年も、体育担当の先生方の指導により、陸上教室として高跳びと幅跳びにチャレンジしました。昨年の指導の成果もあり、よりきれいなフォームで、より高く、より遠くへ跳ぶことができました。こちらは、雨が奏功した形となりました。

また、他校の子どもたちとも1年ぶりの再会で、楽しい時間を過ごしました。



## 交通安全子供自転車石川県大会に参加しました

7月9日(日)金沢市産業展示館において、「第50回交通安全子供自転車石川県大会」が行われ、5年福田ひなさん、5年圓堂ひかりさん、5年三益慧里子さん、4年初鳥慶次さんが上戸小チームとして参加しました。(3年泉寄光さんも会場で応援しました。)

大会は、交通ルールに関する「筆記試験」・交差点や踏切のある道路を走る「安全走行試験」・ジグザグ走行やS字走行などの「技能試験」の3種目の総合点で競うもので、4月当初から約3ヶ月間、藪岡さんの指導のもと、放課後に勉強と練習を積み重ねてきました。残念ながら入賞はできませんでしたが、今後、正しく安全な自転車の乗り方のもと、「きまりやルールを守る」「しっかり返事やあいさつをする」「協力し合う」など、他の子どもたちの良いお手本となってくれることを期待します。

お忙しい中毎日ご指導いただいた藪岡さん、当日は引率もしていただき、本当にありがとうございました。



## 醤油物知り博士出前授業 ～しょうゆができるまで～

7月17日(火)日本醤油協会から「しょうゆもの知り博士」の松岡さんを講師としてお迎えし、5限目には3・4年生、6限目には5・6年生を対象に「醤油物知り博士出前授業」を行いました。

ちょっと難しい言葉や説明もありましたが、醤油作りに必要な材料や出来上がるまでの工程を、クイズを交え、実物も見せていただきながら教えていただきました。また、「もろみ」「もろみをしぼったもの」「売っているしょうゆ」を味見させてもらったことで、その違いを実感することができました。

とても暑い日に、暑い理科室での授業でしたが、子どもたちは、暑さを忘れるほど集中してお話を聞くことができました。ありがとうございました。(裏面に感想の一部があります)



## 朗生会の皆さんとの交流会「昔遊び」～「シェイクアウトいしかわ」にも参加いただきました～

7月11日(水)2・3限目に、朗生会の皆さんと1年生3名・2年生3名との交流会がありました。今年度も1回目のテーマは「昔遊び」で、おはじき、お手玉、あやとりなどを教えていただいたり、一緒に遊んだりしました。はじめは上手に遊べなかった子どもたちも、朗生会の皆さんのすることを見たり、丁寧に教えていただいたりしながら、何度も挑戦するうちに、ちょっとだけできるようになりました。

今年度もあと何回か交流をさせていただくこととなりますが、どうぞよろしくお願いいたします。また、この日、午前11時から県民一斉防災訓練「シェイクアウトいしかわ」が行われ、子どもたちと一緒に安全行動をとっていただきました。ご協力ありがとうございました。



## 臨海教室を実施～安全に海水浴を楽しむために!!～

7月20日(金)、午前中に夏休みの生活についての指導と終業式を終えた子どもたち32名は、午後から海水浴場へ出かけ、臨海教室で、夏休み中に海水浴場を利用する時の手順や遊泳の仕方などについて確認しました。

今年の海水浴場は、海底や浜の様子が昨年までと大きく変わり、遊べる範囲がずいぶん狭くなりましたが、それでも子どもたちは泳いだり潜ったり砂遊びをしたりと、思い思いの楽しみ方をしていました。夏休み中も、海水浴場をたくさん利用してほしいと思います。



<PTA役員・保護者の皆さま ありがとうございます。>

これに先立ち、7月14日(土)には、PTA役員と教職員とで海水浴場の設置作業を行いました。プイの設置、テントの設置、砂浜の清掃など手際よく進められ、1時間もかからずに終了しました。役員の皆さま、ありがとうございました。また、保護者の皆さまには、お忙しい中また暑い中の監視となりますが、よろしくお願いいたします。

## ウェーブプールで水泳練習

7月9日(月)から13日(金)にかけて、ウェーブプールで、各学年2回ずつの水泳教室がありました。練習時間が足りないため、全員が目標達成というわけにはいきませんが、水泳の究極の目標は、水の事故に遭った場合に自分の命を守ることにあります。そのためには1,000m泳ぎ切る泳力が必要だとも言われています。ぜひ、夏休み中の海水浴等で練習を重ね、目標達成を目指してしてほしいと思います。



目	1・2年	水をこわがらないで、浮くことができる。
	3・4年	息継ぎができる。
標	5・6年	2.5m泳ぐ。

## 8月の行事予定



- 3日(金) 海水浴場撤去 (PTA役員・教職員)
- 6日(月) 全校登校日、離任式
- 9日(木) 5・6年ジャンボリー見学
- 11日(土) 上戸キリコ祭り
- 14日(火) 学校閉庁日～16日(木)
- 21日(火) 緑の少年団ブロック交流会
- 24日(金) わかば家庭訪問
- 25日(土) ジュニアトライアスロン
- 27日(月) 1年・2年、3・4年登校日
- 28日(火) 5・6年、わかば登校日  
(「ふるさとの味」普及活動)

## 夏休み中も、ご指導と見守りをお願いします

保護者の皆さま方、地域の皆さま方には、4月より、本校の教育に関しまして、温かいご理解とご支援をいただきましたこと、また、子どもたちの安全に関わる諸活動につきましても、大変お世話になりましたことに、深く感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。子どもたちにとって、有意義で安全な夏休みとなりますよう、引き続き、ご指導と見守りをお願いいたします。

ご厚志ありがとうございました。徳力元校長先生さんから、野菜をいただきました。給食でおいしくいただきました。



## 保護者から

### 天満 一裕 さん(4年 友裕さん の お父さん)

いよいよ、夏休みが始まりましたね。私が小学生の時も夏休みがとても嬉しくて、毎日、遊ぶことばかり考えてました。海水浴、七夕まつり、カブトムシやセミ捕り、魚釣り。おかげで、あっという間に夏休みが終わったことを思い出します。あっ！そうそう、宿題が最後まで残っていて泣きながら終わらせたのは、夏休みの苦い思い出です。今は宿題も多くて大変だと思いますが、沢山のやってみたいに挑戦してみたいです。

## 児童の日記・作文から

### <1・2年 夏のたのしみは・・・>

なつのたのしみは、なつやすみに、だいちのげいじゅつさいにいってくることです。わけは、そらのがっこうへいきたいからです。(1年 あぶらや ゆうき)

ぼくのなつのたのしみは、すいかを食べることです。わけは、すいかをたべたらおいしいからです。(1年 はっとり なおと)



なつのたのしみは、うみへいくことです。わけは、およげるからです。(1年 やち まいこ)

ぼくの夏のたのしみは、海です。わけは、海で貝とウニとやどかりをとれるからです。(2年 いえね そうた)

夏のたのしみは、おまつりです。わけは、やたいがいっぱい出て、かぞくでおまつりに行けるからです。(2年 いずみ そな)



なつのたのしみは、夏休みです。わけは、しゅくだいをがんばって頭をよくしたいからです。(2年 たに さりな)

### <3・4年 しょうゆ物知り博士来校>

しょうゆの作り方とどんなびせいぶつが使われているかを教えてくださいました。とてもわかりやすく、クイズもあったので楽しかったです。めいちゃん一人だけ正解でした。うちでも機会があったら、しょうゆをつくりたいなあと思いました。(4年 初鳥 けいじ)



しょうゆの勉強をしました。クイズでしょうゆは300種類ものかおりがあるとわかりました。しょうゆは、大豆と小麦と塩とこうじ菌でできることがわかりました。しょうゆの味見は、3つともおいしかったです。(4年 谷 あいり)



しょうゆには、300種類のおいがあるというクイズの答えに、ぼくはすごく多くてびっくりしました。しょうゆの3種類のをなめて、こんどはママといっしょにしょうゆを作って、みんなで食べたいです。(4年 天満 ともひろ)

しょうゆ博士が来てくれて、しょうゆの作り方や材料をいろいろ教えてくださいました。塩・大豆・小麦・こうじ菌で作られます。そして20日くらいはっこうさせます。さいしょはみそっぽいなと思いました。できあがったばかりのしょうゆは、塩がすごくきいていてちょっとすっぱくて、あとから甘みも出てきました。ふしぎだなあと思いました。(3年 西田 まゆ)

こうじ菌は、しょうゆ作りだけでなくお酒作りにも使うと教えてもらいました。味見をさせてもらいました。もろみは少ししょっぱかったし、もろみをしぼったものはお店に売っているしょうゆに近かったです。わたしは、やっぱりいつもの味が好きでした。もっとしょうゆのことが知りたくなりました。(3年 梶 なぎさ)



### <3・4年 夏の楽しみ>

お友達とプールへ行くことが楽しみです。金沢の県民プールへ行きます。ウォータースライダーでこわがらずにすべりたいです。仲よく、いっぱい遊びたいです。(3年 鳩野 めい)



福井のしんせきのところへ行って、クワガタをとることが楽しみです。本当のクワガタをつかまえないと思います。それから花火をするのも楽しみです。友達とせんこう花火をたくさんしたいです。(3年 儀谷 かいと)

わたしが夏楽しみにしていることは、海に入ることです。海にもぐってヒトデや魚を見つけたいと思います。暑い日に海に入ると、気持ちがいいし、いろいろな生き物が発見できると思うとわくわくします。(3年 谷内口 こはる)

ぼくが楽しみにしていることは、花火です。花火は、赤や青やいろいろな種類があって、きれいだからです。せんこう花火や打ち上げ花火、たくさん種類もあります。夏だなあと思います。(3年 平野 ゆうだい)

夏の楽しみは、海で遊ぶことです。わけは暑いので、海に入ると冷たくて気持ちよくなるからです。うきわで遊ぶのも大好きです。夏休みの海水浴さいこうです。(3年 泉寄 ひかり)



ぼくが夏楽しみにしていることは、プールと海水浴です。プールのわけは、ウォータースライダーですべれるからです。海水浴は、海で泳いで魚をつかまえて、家でその魚を焼いて食べられるからです。(3年 郡 せいや)

### <5年 しょうゆ物知り博士出前授業の感想>

大豆、小麦、塩、こうじきんなどを使ってしょうゆを作ることが初めてわかりました。こうじきんは、カビで黄緑色をしているけど、実は、いいカビでお酒をつくっている人もこのこうじきんを使っているのも初めて知りました。今までしょうゆは、大豆からつくられることしかわからなかったけど、この授業を受けて、しょうゆの作り方がよくわかりました。(圓堂 ひかり)



しょうゆは、小麦、塩、大豆、こうじきんをませたらしょうゆができるのが分かったし、しょうゆの色は赤なんだとわかりました。味を比べてみると生しょうゆが一番おいしかったです。(郡 愛奈)

しょうゆ物知り博士にしょう油のことを教えてもらって、しょう油をつくるには「こうじきん」「乳酸菌」「酵母」が必要なんだとわかりました。もろみ、もろみをしぼったもの、売っているしょう油を食べ比べて見て、3つともしょっぱくて辛かったけど、もろみはどんな感じがわかりました。しょう油のかおりの種類は、300種類もあっておどろきました。その中には、果物などのいろんなかおりが入っていることもわかりました。(三盃 慧里子)



しょうゆについて勉強して、こうじきんがないと、しょうゆ、みそ、酒が作れないのがわかりました。しょうゆは、味、かおり、色が大事なのがわかりました。味見をしたら、最初食べたのはみそみたいな感じで、ちょっとしょっぱかったです。2番目のは、少し赤っぽい色だったけど、おいしかったです。最後のは、2番めよりこかったけどおいしかったです。(藤瀬 陽菜)

しょう油の原料は大豆と小麦と塩とこうじきんだと初めてわかりました。しょうゆは味と色とかおりが大切だということも初めて知りました。においとかもわかりました。塩とか小麦とかを見せてくれてありがとうございました。(藤瀬 美桜)



しょう油には300種類の味があることがわかりました。3種類のしょうゆを食べました。1つ目は、みそみtainなものを食べました。少しからかったです。2つ目は、作れる前のしょう油を食べました。3つ目もおいしかったです。いろいろな話を聞いて、しょうゆのひみつやしょうゆのことがわかりました。(福田 ひな)

### <6年 史跡めぐりの感想>

私が史跡めぐりで一番心に残ったところは、能登さいはて資料館です。なぜかという、昔の有名になった人のことがたくさん知ることができたからです。資料館には伊能忠敬の書いた地図や、身長や姿が同じくらいのパネルがありました。弟子と忠敬は石川県を測量しに来たけれど、弟子たちが、珠洲を測量してしまい、忠敬は珠洲を測量することができなく、私は測量してほしかったなあと思いました。(泉 ここ奈)



ぼくは奥能登すず塩田村で、初めて塩ができるまでの苦勞を知りました。海から海水をくんだり、砂を集めて、海水をまいたり煮つめたり大変だなと思いました。雨が降ったら塩作りがストップしてしまうので、天気が悪かったら作業ができなくなるので大変だなと思いました。だけど、この大変な作業を毎日しているのはすごいと思います。このすごく大変な作業をしてくれているから、みんながとてもおいしい塩を食べることができるので、ありがたい気持ちがとてもあります。(泉寄 昂輝)



藻寄行蔵さんの塩田再興碑を見学して、私が一番印象に残っていることは、藻寄行蔵さんは、今のお金でいうと6~7億円のお金を借りたということです。そして、塩作りを復活させて、そのお金を返すことができたそうです。藻寄行蔵さんは医者のおかげからみんなに信頼されていたと知って、すごいなと思いました。私もみんなから信頼される人になりたいです。(梶 愛海)

祇園崎灯台の知らなかったことが3つあります。一つ目は、灯台守のことです。祇園崎灯台の灯台守は今はないけど灯台の横に家があったとわかりました。二つ目は、昔には灯台があったけど、光が2キロしか届かなかったから、祇園崎灯台をつくったことがわかりました。三つ目は、菊のことです。菊の御紋章がついているのは、めずらしいとわかりました。時間があつたら家族と一緒に行きたいです。(柏原 拓弥)



ぼくが史跡めぐりで印象に残ったことは須須神社です。まず、男神五人像の顔が全く違うというのがとてもおどろきました。インターネットにも書いてなかったの、間近に見ることができてうれしかったです。蝉折れの笛は、中国の蝉が描かれていたけれど、見えにくかったのが残念でした。そして、須須神社の森がとてもよかったです。知らなかったことがいっぱいあったのでとてもいい体験ができて楽しかったです。(藤瀬 瞭大)



ぼくは珠洲焼については知っていることが少なかったから、珠洲焼資料館に行ったのをきっかけでいっぱい勉強になりました。一番心に残っているのは、日本一大きいと言われているかめです。「こんなにすごく大きなかめがこの珠洲市にあるのか」と思いました。珠洲焼資料館のことを珠洲の宝物だと思っています。(西田 隼翼)



能登さいはて資料館に行って一番見てもらったのが、忠敬が作ったと言われている日本地図です。忠敬の作った日本地図はすごく正確だったということがすごくびっくりしました。忠敬は幕府に頼まれて作ったということがわかりました。(前田 海)

西方寺古窯跡はいざ行ってみると、写真ではわからない迫力が伝わってきます。おくの穴は写真じゃわからなかったの、すごく感心しました。これからあの窯跡が、珠洲のシンボルになるように願っています。(山田 恵大)



### <夏の俳句を作りました。>

暑い夏 ふわふわうかぶ 入道雲 (坂口 恵)

